

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野清守

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 松居敬二
 幹事 鈴木理之
 会報委員長 伊豫田博明

No. 19

ロータリーの心を
 Show Rotary Cares

あなたの住むところ
 私たちの世界
 そこに住むすべての人々に

for your community
 for our world
 for its people

1997~98年度 RI会長 グレンW・キンロス

きょうの例会
 第737回 平成9年11月25日(火)

友愛の日(立食)

先週の記録
 第736回 平成9年11月18日(火) 晴

◆“我等の生業”

◆出席報告

会員 71(70)名 出席 52名
 出席率 74.29%
 前々回 11月4日(修正出席率) 98.57%

◆ビジター紹介 1名

◆ゲスト紹介 南山大学 英米科教授 ハリーレイ氏
 村田 晃一氏
 和田内科病院 横山 咲さん
 来日財団奨学生 ジョン君

ニコボックス

東山RC 濱田 康喜君 例会に出席させていただきます
 秋山 茂則君 今日から木枯し、落葉舞う
 浅井 誠寿君 風邪ふっと拾ひしそぞろ背ナ伝ふ
 加藤 大豊君 サッカーW杯アジア最終予選でイランに勝ち、日本が43年振り初めての出場を決めた。2002年日本W杯実行委員前監事としてこの感動を全国民と共に分かち合いたい
 河村 政孝君 早退します。
 松居 敬二君 先週は笹野君ありがとうございました
 水野 賀績君 麻雀大会3年振りに優勝しました
 成田 良治君 本日三越からRC用プレザーを作る為に来てもらいました
 鈴木 理之君、吉田 玄君 やっと冬らしくなりました
 林 哲央君、釜谷 健一君、神崎 住恵さん、松島 孝彰君、水谷 祥督君、中井 常雄君、佐野 寛君、田部井良和君、舎人 経昭君、渡辺 辰夫君、吉田 節美君 寒くなりました。
 菊池 昭元君、小山 雅弘君、久野 峯一君、中根 三郎君、中山 信夫君、西川 豊長君、大谷 和雄君 鷺谷 龍男君、笹野 義春君、鈴木 正男君、竹内

眞三君、谷口 優君、和田 正敏君 ハリーレイ氏をお迎えして
 藤堂 至正君、魚津 常義君 結婚記念日祝い

鈴木(理)幹事報告

1. 次回例会終了後、理事役員会を開催致しますので理事役員の方はお残り下さい。
2. 今年度御家族に奉仕貯金箱をお願い致しましたが、上半期集計時期となりましたので12/1~12/10迄に例会場もしくは事務局へお持ち下さい。

釜谷親睦活動委員長よりお願い

来月15日に観光ホテルで家族会を行います。是非とも多数のご家族の方の御参加をお願いしたいと思います。又、その時に行ないますビンゴゲームでは盛り沢山の商品を準備しております。初代会長賞、会長賞、副会長賞、幹事賞、クラブ奉仕賞、親睦委員長賞の他、企業賞、作品賞とご用意を頂く事にしております。

沢山の商品があれば皆様に行き渡る率も多くなるかと思っておりますのでその他の会員の方々からも御寄贈ができましたら事務局まで御連絡を頂きたいと思っております。宜しく申し上げます。

松居会長挨拶

皆さん今日は

11月8日(土)、11月9日(日) 国際ロータリー第2760地区大会が豪華客船飛鳥船上と特設テントで開催されました。私と鈴木幹事夫婦は船上一泊で出席してまいりました。本会議の報告と感想をお話しします。第一日は出席者が限られていましたのでゆったりと会議が進みました。初日のメイン行事、ロータリーミーティングは「ロータリーの心を自然と共に」をテーマに佐々木 慎一 国立豊橋技術科学大学名誉教授(豊橋ロータリー)がテーマに基づいて講演があり「地球は現状のままでいけば子供の時代に地球の命脈は尽きてしまう」と環境保全の急務性を強調されました。これを受けて地区事務局では環境庁が進めている「エコライフ100万人の誓い」の12項目の環境保全活動の実行を呼びかけました。

PM 6:00には飛鳥は岸壁を離れ御前崎経由、翌朝AM 8:00、又同じ岸壁到着の一泊クルーズに出港しました。PM 6:15よりRI会長代理今井篤ご夫妻歓迎夕食会が催され、生バンドの音楽を聞きながら楽しいひと時を過ごしました。

その後はフリータイムとなり我々はダンシングショーを観て客室に戻りました。客室はデッキ付きで真暗な海を波を分けて走る船と星空をしばらくながめ少しロマンチックな気分になり寝ました。翌日は大変多くの出席者の為、本会議もテントや客室のテレビで出席という変形スタイルで行われました。本会議での報告は黒須さんと谷口君にお願いしてあります。

今日は環境保全の急務を感じまして「エコライフ100万人の誓い」を是非ご夫人にも参加していただきたいと存じ、資料は後程ご家庭へお送りしますのでよろしく願い致します。名古屋市松原市長も2010年までに二酸化炭素10%減を発表され、この数値は「市民に協力してもらえる期待値が入っている」との事です。我々ロータリアンも1人1人が温暖化問題やその他の環境保全に協力して行きましょう!!

◆講演

“キャンヘルプタイランドについて”

南山大学外国語学部 英米科教授 ハリーレイ氏



1. A. キャンヘルプタイランドとは(組織、役員)

10人の事務局から構成され、その活動はすべて無償奉仕によって行われている組織です。「C.A.N.」の意味は、10人の事務局の内、8人はCanada(カナダ)、

America(アメリカ)そしてNippon(日本)の出身者であり、「H.E.L.P.」とは、Health(健康)、Education(教育)、Love and Purpose(愛と希望)をタイの子供たちに与えたいということです。

また、もう一人の事務局員ダイチャ・インタユーンは、タイのこれらの現状に詳しく、タイ王国4県の教育委員会教育長を歴任し、また、彼の娘オラチャートは、タイ王国文部省に勤務しており、個人的に私達のプログラムに参加してくれています。また、1996年度よりタイ王国での専任のコーディネーターとして、ブラウバン・ヤムタイが活動に参加しています。

1. B. キャンヘルプタイランドの活動

- 1) 奨学金支給プログラム
- 2) 自給自足給食プログラム
- 3) 姉妹校提携プログラム
- 4) ビルディングプログラム
- 5) イングリッシュワークショップ

1. C. キャンヘルプタイランドの特徴

1. 草の根活動であること
2. 全くのボランティアであること
- ……援助金のうち5%が事務経費として使われます。残りの95%はすべてタイの子供たちのために使われます。

2. A. タイ東北部の状況

キャンヘルプタイランドはタイの東北部において小中学校の教育環境の改善活動をおこなっています。現在の東北タイの景色、生活はちょうど1945年~1955年頃の日本に似ています。この地方はタイ王国のなかでも特に貧しい所であり、そこで生活しているおよそ30%の子供たちが慢性的な栄養失調で苦しんでいます。また、多くの子供たちが満足な食事をしていないため、お腹を空かせて学校に来ており、時折、栄養失調の子供が空腹のためふらふらしている姿を目にすることもあります。栄養失調のため病気がちの子供もいます。

いくつかの学校では、日本円にして5円から10円のお金で昼食を与えていますが、20%位の子供たちはその5円、10円を払う余裕がなく、昼食を食べられないこともしばしばあります。

2. B. 教育の現状について

タイ王国の義務教育は小学校までで、小学校の6年生が中学校に進学する割合は1990年はタイ王国全体で46%位でした。それに対し、東北部では約13%と王国全体の半分にも満たない数字でした。しかし、1992年にタイ政府の義務教育を中学校まで延長する政策が開始され、中学校も無償で通えるようになりました。そして、今では東北部の中学校への進学率は約70%にまで伸びています。それに伴い、今までの中学校の数では総ての生徒を抱えきれなくなったため、やむをえず、それまで小学校のみであったところを小中学校として、授業を開講することになりました。しかし、それぞれの学校では急に生徒の数が増えたにもかかわらず、教室を新たに造るための政府からの補助金などはおいつかず、教室不足という問題が浮上してきました。なかには2学年が合同で授業を受けたり、屋根と柱だけ



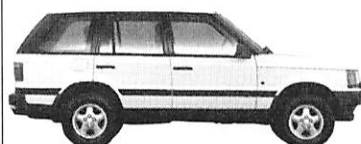
加盟店 当店は全国へお花をお届け致します

覚王山日泰寺参道
(有) さくら花園

名古屋市千種区山門町2の44 ☎ 751-8785
FAX 751-3528-8764

「驚嘆に値する」
RANGE ROVER

日常の足とする最高の贅沢
自分だけの生き方を大切にする方のため
人生を深く美しく輝かせる一台



ROVER JAPAN
正規ディーラー

ローバー中央名東
TEL 702-6801

を建てて教室代わりにしたりしている学校もあります。

3. なぜこれらの状態を克服しないのか？

その理由の一つは、東北タイの地質が悪く、植物の育成に適さず、荒地になってしまっていることです。また、森林破壊も進んでいます。

二つ目には3月から5～6月頃までの乾季のため、十分な降雨がないことなどがあげられます。

4. なぜ、タイ政府やタイの人々はこれらの状態を改善しようとならないのか？

タイの人々はこれらの状況を改善するために多くの努力をしていますが、まだその成果は十分には現れていません。タイ政府には、これらのこと総てを改善する財源力がなく、給食プログラムに補助的に参加することしかできない状態です。そのため、寺院やキリスト教関係のグループなどが援助を行い、生徒の母親達も給食プログラムの手伝いをしています。

また、ある学校では、校内に畑や養魚場を造り、牛、豚、鶏などを飼育して、独自の給食プログラムを実行している所もあります。しかし、長い乾季の間に池が干上がってしまい、魚を育てることができなくなってしまいます。その結果、子供達に欠かすことのできないカルシウムや蛋白質、ヨード等の供給は不足してくるのです。

“学校給食自給自足支援プログラムについて”

村田 晃一氏

1. 背景……タイ東北部農村の子供達の栄養不足

タイの東北部農村地帯は、現金収入が乏しいため、お父さんもお母さんもバンコックへ出稼ぎに行っているという家庭も少なくありません。ある地区の学校では、一日僅か20円の給食費が払えない子供が20%もあるそうです。タイ政府からの予算は週2～3回の給食を賄える程度だそうです。ある学校の校長先生がレイ先生に話されました。「夏休みの6週間学校を離れている間に、多くの子供達は栄養失調になってしまいました。早く健康を取戻したい」と。そこで、CAN HELP THAILANDは、1995年までにこの地方の400以上の小、中学校に、それぞれ約1万円の援助を行ってきました。

2. 自給自足プログラムの実施

1996年（昨年）から、学校給食プログラムに大きな変更が実施されました。従来のような単なる補助金ではなく、学校給食の自給自足化をはかるという目論見です。

各学校が持続的に長期にわたり、ブタ、ニワトリ、アヒル、あるいは食用の魚を飼ったり、野菜や果物を栽培するための、立上がり資金を支援し、更に指導するのがねらいです。この推進により、学童の栄養改善に加えて、新たに教育効果も期待出来るようになりました。つまり先生には家畜の飼育や農作業のリーダーになっていただき、生徒達にいろいろ農業・畜産の指導を行う。

更に、飼育した家禽や作物を直接に給食の食材とするのみでなく、市場で売って、その売上げ金を給食費に充てたり、新しく飼育するヒナを購入したりします。

うまくいけば持続的な自給自足が可能となります。

このプロジェクトの支援規模は、15,000パーツ（約6万円）と25,000パーツ（約10万円）の2種類を設定しています。このプロジェクトを進めたい学校は、学校給食の現状、計画の目的、内容などをまとめた提案書を提出してもらい、CAN HELP THAILANDがこれを審査して決定します。

3. 援助実施後のフォロー

レイ会長は、奨学資金を給付するため、毎年タイ東北部の各地を訪れますが、その折に前年度に支援した給食プロジェクトの実施状況を必ずチェックされます。私は今年6月に会長のお供をして、初めてタイ東北部の小・中学校を見て回りました。百聞は一見に如かずと言いますが、本当に良い勉強をさせていただきました。

レイ会長は各学校の先生達から、資金の使途明細、先生の指導方法、担当している生徒の学年・人数・効果など、実に詳しくチェックされておられるのを目の当たりにして、これこそ本当に実のある国際貢献だとの感銘を強くうけました。

中には私達の期待以上の効果をあげている学校がありました。その学校では、小さな溜池の上にトリ小屋を建てて食肉用のニワトリを飼育していました。トリ小屋の床は、金網になっていて、ニワトリがこぼした餌や糞が金網を通して下の池に落ちます。すると、池で飼っているナマズがすさまじい勢いでその落下物を食べにくるのです。つまり養鶏と養魚を効率よく一緒にやっているのです。レイ会長も感心して、他の学校にもこのやり方を薦めておられました。

4. これからの展望

学校給食支援のプログラムは、こうした自給自足(Self-sustaining)という新しいアイデアによって、近い将来ますます有望なプログラムになりそうです。最近タイ・パーツの切り下げやインフレなど、タイの環境変化が取沙汰されていますので、支援金額の見直しなど多少の変更がされるかも知れませんが、この自給自足の理念は今後一層輝きをますことと思われます。

どうか皆様のご助力、ご支援を心からお願い申し上げます。

“キャンヘルプに参加して”

和田内科病院

横山 咲さん



私はここ10年くらいの間に、何度も海外旅行をしましたが、腰を落ち着けてその国の生活や文化に触れる機会はありませんでした。

今年の三月定年を迎えた私には、やってみたい事が幾つかありました。その中

から取って選んだのが、肉体労働を伴う「キャンヘルプ」20日間コースのボランティアです。これは私にとって気力と体力への挑戦でもありました。

一口に「ボランティア」と言っても範囲は広く、私

達は「タイ国で校舎を建てる」という仕事でした。その学校は既に数棟の校舎があり、5歳から15歳までの生徒が500人通っていましたが、もう1棟「多目的ホール」の様な建物を作りたいと言うのです。

私達は総勢36人で主として学生ですが、社会人も2割ばかり混じり、その中には外人も入っていました。年齢は、17才から上は73才、男女混合で職種も能力もさまざまです。

さて現地の状況を申し上げますと、まず「食事」は食べる側から言わせてもらおうと、新鮮で豊富な食材に恵まれて申し分ありませんが、作る側になると大変です。毎日5、6名の者が当番になり遠く30キロ以上離れた市場に、早朝の5時頃から買い出しに行くのです。我々だけでは心許ないので、先生とか、ポリスの車(パトカー)のお世話になり行って来るのですが、労働の傍らですから当番の日はぐったりしてしまいます。しかし、冷蔵設備等の無い当地の気候では、腐敗が早いので買い置くことが出来ず、こんなことを毎日繰り返しているのです。

次に「住まい」ですが、出発前は高床式だからとても涼しいと聞いていたので、ルンルン気分が出掛けたのに、今年は異常気象で蒸し暑く、最初の一週間は、日本の梅雨のような状態でした。したがって家の中へ侵入して来る虫も多く、消灯するとヤモリが異様な鳴声を出したり、夜中に男部屋が蟻の大群に襲われ、全員一睡も出来なかった事もありました。

排便について少し申し上げます。彼の国では「落とし紙」を使う習慣が無く、和式便器の脇に水槽が設置されていて、用便後柄杓でこれを流すのです。

次にお風呂ですが、コンクリートのたたきに大水がめが四つ並べてあり、ホースの付いた蛇口から水を補給するのですが、大水がめの中には種々の虫が溺死しているのに、その水を柄杓で汲んで被るのです。

水が貴重なタイ国では、水が有るといふ事だけでも有り難いことなのです。この国では突然断水したり、急に流れだしたり、そして又電気も、何の断わりもなく停電するのです。しかしこの様な事は、現地の人達にとっては日常茶飯事なので驚きもせず、にこにこ笑っているのです。要するに「マイペンライ」(気にしない、なる様にしかならない)なのです。

私達は校舎を建てるのが目的でしたが、学校の子供達は私達との交流を望み、仕事を手伝ったり、積極的に案内をしてくれたり、言葉と時間の制約があるので、十分とは言えませんが或程度は要求に応えられたと思っています。市場でも「日本人だろう、よく来た、テレビで見た、まけとくよ、又来てくれ、」と、みんな好意的で国際交流の成果も少しは挙がったと思っています。

援助にも種々ありますが、現地の事情もよくわからず何でも送ればいいと、或る篤志家が、使わないエレクトーンを70台送ったという話を聞いたことがありますが、そのエレクトーンは今どうなっているのでしょうか。私達が食堂にしていた建物の隅に、ミシンが何十台も積み上げてあり、長年手を付けた様子も有りませんで

した。多分、作業場が無く、指導者も居ないのでしょう。これは援助という名の迷惑以外の何ものでもありません。

キャンヘルプの行っている援助は、実用的で継続できる可能性も大きいので、中断する事なく続けられる事を願っております。

日本人とタイ人は、髪の色も目の色も同じで、米を主食としている等共通点が多く、アジア人の中でもシャイな処が似ていて、とても話し易い。そして日本人が物質文明に毒され無くしてしまったものを、彼等は確実に持ってあり、その事を気付かせてくれた事は、私にとって何より大きな収穫でした。ボランティアとは、与える事より与えられる事の方が多いものかもしれません。

動物と人間が大自然の中で共存しているタイ
何にもない けれど 豊かなところタイ
子供たちの澄んだ眼差し 屈託のない笑顔
何にもない けれど 豊かなタイの人

帰国が近づくと「帰りたくない、別れたくない」のコールが盛んに聞かれ、短期間ながら大家族の暖かく楽しい雰囲気と、懐の大きい国タイに私はすっかりはまってしまいました。

~~~~~ 11月4日(火)の例会より ~~~~~

### 田部井社会奉仕委員長より報告

10/20に社会奉仕委員長会議がございまして、地域社会や日本の社会は何を求めているか、ロータリーはお金を出すだけでなく汗を流さなくていいのかというテーマでディスカッション致しました。地域に対して現在継続している事業をこなす事が今は精一杯ということと、財源となるお金を確保する為に仕事で汗を流そうと意見が出ました。関連してロータリー村落共同体を作ったらという動きもありました。すでに豊橋RC、豊橋ゴールデンRC、半田RC、守山RC、岡崎東RC、常滑RCでは活動されているという事でした。10/22の市内22RC社会奉仕委員長会議では、全体事業と致しまして植樹をしておりますが戸田川緑地の駐車場全面に16種類合計202本の植樹をするという概略の説明と寄付に対するお礼が市からありました。

#### 例会変更のお知らせ

|         |                                       |
|---------|---------------------------------------|
| 名古屋名南RC | 12/2(火)ホテルの都合上名鉄ニューグランドホテルにて          |
| 名古屋和合RC | 12/3(水)年末会員家族懇親会の為ホテルナゴヤキャッスルにて17:30~ |
| 名古屋中RC  | 12/8(月)夫婦晚餐の為                         |
| 名古屋RC   | 12/9(火)忘年家族会の為、17:00~                 |
| 名古屋名東RC | 12/9(火)年末家族会の為、18:00~                 |

#### ◆次回例会

講演「テレビ番組うらばなし」

中京テレビ放送(株)編成局長兼制作局長

加藤 光夫氏

(紹介 鷺谷君)